

平成29年8月9日付【日本下水道新聞】  
〈ビジョン提案で講演〉  
策定後のPDCA支援

## ビジョン提案で講演

### 水コン協 策定後のPDCA支援

全国上下水道コンサル  
タント協会（野村喜一会  
長）は4日、東京ビッグ  
サイトで下水道展17東  
京併催企画「将来像を描  
く『下水道ビジョン』の  
提案―効率的・効果的な  
事業運営のための将来像  
やロードマップの検討  
―」を開催した。



牛原委員長

下水道事業体が策定す  
る下水道ビジョンの策定  
背景や内容、具体例を解  
説する講演会で、下水道

ビジョンを策定していな  
い事業体や策定後の下水  
道ビジョンをPDCAサ  
イクルで円滑に運用する  
ことを促し、さらなる効  
率的な事業実施・運営を  
目指すことが狙い。

事業体関係者など約1  
000人の参加者がつめか  
けた。

講演では水コン協から  
東正史関東支部下水道委  
員会副委員長と牛原正詞  
下水道委員会委員長が登  
壇し、下水道ビジョン策  
定の背景と目的、コンセ  
プト、策定後の展開など、  
ビジョン検討前から策定  
後に至る疑問点をそれぞ  
れ解説。

また、牛原委員長は「水  
コン協会員では事業運営  
支援業務による下水道ビ  
ジョン策定業務の支援も  
検討しているほか、策定  
後のPDCA部分に関す  
る支援も可能となってい  
る。お困りのことがあれ  
ば気軽に相談いただき  
たい」と呼びかけた。